

# 小山田小

2025年4月30日

2号

町田市立小山田小学校

校長 悴田 隆良

042(797)1824

<http://www.machida-ty.jp/e-oyamada/>

## いろいろな出会い、コミュニケーション

校長 悴田 隆良

入学、進級をした子供たちは、気持ちを新たに学校での生活を過ごしている様子です。新年度にあたって実施した各学年・学級の保護者会、個人面談には多くの皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。

登校時間に、できるときには学校の前の横断歩道で子供たちを迎えるようにしています。その時に交通安全の見守りとともに「おはようございます！」と朝の挨拶をしているのですが、たくさんの子供たちが元気に挨拶を返してくれます。また、笑顔でコクッと頭を下げってくれる子もいます。うれしい気持ちに満たされます。そのような元気な挨拶の声や優しさあふれる笑顔は、私の活力源です。子供たちだけでなく、4月は保護者の方々や地域の皆様とのたくさんの出会いがありました。入学式で1年生に「挨拶は友達をつくる魔法の言葉」という話をしましたが、まさにそのことを私も実感しています。“出会う”ということであれば、ツバメにも出会いました。昔からツバメは穀物ではなく、害虫を捕食してくれる益鳥で、子育てのために海を渡ってくる渡り鳥です。校舎の軒下にもいくつか巣があり、校庭の上を飛び交っています。このように多くのツバメを間近に見たのは初めてだったので、私にはとても新鮮な体験でした。あらためて、学校周辺の豊かな自然環境を感じました。植物…動物…子供たちの学びを深めていく素材がたくさんあることを毎日のように教えてくれます。それらを有効に教育活動に結びつけていければと思います。人と人、人と物、物と物。そこには様々なコミュニケーションが生まれます。

さて、4月の後半には季節外れの高い気温になる日もありました。これからの季節は子供たちの体調管理面で配慮すべきことがたくさんあります。熱中症もその一つです。学校生活では、こまめな水分補給と休息、教室の換気やエアコン利用、WBGTの測定等に気を配っています。ご家庭にもご配慮いただくことが多々あります。例えば、気温に合わせて調節できる服装にする、登下校時に帽子を着用させる、しっかり食べて、ぐっすり眠る生活リズムを保つ…子供たちが健康な毎日を送るために、学校と家庭がそれぞれにやるべきこと、できることがあります。ご協力をお願いいたします。

WBGT（暑さ指数）とは、気温、湿度、気流、輻射熱の4要素の組み合わせによる温熱環境を総合的に評価した指標です。値が21以上になると段階的に運動や行動が制限されます。熱中症予防のための運動の可否を判断する材料の一つです。